

インフルエンザの感染予防のために

二松学舎大学

全国的にインフルエンザの感染が拡大しており、本学においてもインフルエンザに罹患する学生が増えています。

インフルエンザは、咳・くしゃみ・会話時などに（2メートルの範囲に）ウイルスが放出され、それを吸入することによって感染します。

また、ウイルスが付着した場所に触れた手などを介しても感染します。

インフルエンザを予防するために、一人一人が以下の対策を徹底して行ってください。

- ①外出先から帰ったら、うがい・手洗いをしっかり行う。
- ②咳・くしゃみ・発熱等の症状がある人は、必ずマスクをつける。→咳エチケット
- ③②の症状がある人と接するときも、マスクをつける。
- ④人混みや繁華街への外出を避ける。
- ⑤流行地への旅行・渡航は避ける。

咳エチケット

- * 咳・くしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、ほかの人から顔をそむけて1m以上離れる。
- * 鼻汁や痰などを含んだティッシュはすぐに蓋付の廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
- * 咳をしている人にマスクの着用を促す。
- * マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。

※感染予防の為にマスクを着用していても、ウイルスの吸入を完全に予防できる訳ではありません。咳・くしゃみ等の症状がある人が、必ずマスクをつけましょう。

※感染の広がりを抑えて被害をできる限り小さくするために、皆さん一人一人が注意することが大切です。

※「インフルエンザ」と診断を受けた場合は、速やかに学生支援課に連絡してください。

ノロウイルスも流行っています！
トイレの後は必ずしっかり手を洗いましょう！